

最新クオリティのインカム ストレスフリーに楽しみ

SENAメッシュでポンと押すだけ
ストレスフリーなツーリングを

ワンプッシュで
会話が始まる

ペアリングなしに二人でも
グループでもすぐに出発

走る順番を気にしない

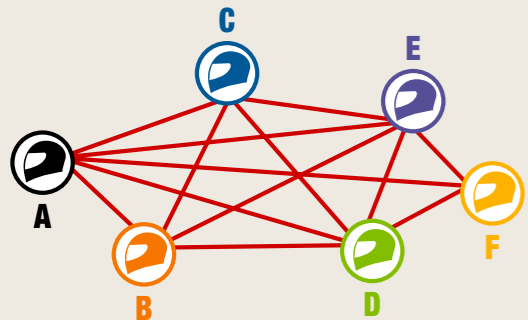
自由な順番で走っても
会話が途切れることなく続く

誰か抜けても
みんなの会話はそのまま

グループ会話は途切れることがない

戻ってくると
自動でつながる

通話圏内に戻ると
なにもせずに再接続



セナ最新のグループ通話「Mesh2.0」は、メンバーを網の目状に結ぶため、接続順を気にすることなく通話できる。また、一度グループから離脱しても、通信圏内に入れば自動的に接続されるため、ストレスフリーでグループ通話が楽しめる

Sena Intercom Guide

豊富なバリエーションを揃えるセナ・インターコム
その中から自分の使い方に合ったモデルを選びたい
フローチャートで選べば、ピッタリの1台が見つかる!

文/八百山ゆーすけ
問:セナBluetoothツースジャパン <https://senablueooth.jp>

ム通話を たい

Q
ハイエンドモデルを
購入検討している

YES

NO

プレミアムHD
スピーカー

50シリーズの標準プレミアムHDスピーカーと同等の交換用スピーカー。30K、20シリーズ、10C PROで使用する場合は、ファームウェアを更新の上、対応アプリで設定を行えばOKだ

価格:5500円



Q
30Kを持っている

YES

NO

Q
20S EVO、
10C PROを持っている

YES

NO



プレミアムHD
スピーカー&
+MESH



+MESH

Bluetooth方式のセナ製インターコムを、最大同時通話人数無制限のセナ・メッシュネットワークに接続させるアダプタ。50シリーズや30Kだけで利用できるメッシュ方式のグループ通話に誰でも利用できる

価格:1万4630円

スリムデザイン
どんなヘルメットにも
装着可能

50R

セナ最新のメッシュ通話方式「Mesh2.0」を採用した最高峰モデル50シリーズ。50Rはオーソドックスな3ボタンスタイルを採用したモデルだ。スリムなボディはスポーツタイプのヘルメットにフィットする

価格:4万3340円



本体をヘルメットからすぐに
取り外せるジョグダイヤル

50S

50Rの兄弟機にあたる50Sは、セナ伝統の「ジョグダイヤル」がアイコンのモデル。大きなダイヤルはグローブをはめた手でも直感的に操作で定評がある。また、標準でプレミアムHDスピーカーを採用している

価格:4万3340円



の音が聞きづらいと、そもそもコミュニケーションが取りづらい。走行中はずっとインターコムの音を聞くことになるだけに、音の良し悪しが走りの時間の快適さを左右することになる。

しかしこうしたストレスも、セナのインターコムであれば、「メッシュ2.0」というグループ通話システムや、「プレミアムHDスピーカー」のようなアイテムが解決してくれる。例えばこの両方を採用した「50」シリーズを導入してもいいし、それ以外のモデル用に用意されたオプションを組み合わせるという手もある。このようにセナのラインナップを駆使すれば、きつとストレスフリーなツーリングを実現してくれるだろう。

グループ通話と音はユーザー共通のストレス

インターコムは今やバイクに乗るときに欠かせないツールになっている。それだけに、多くのユーザーが感じているのが、グループ通話の煩わしさや、通話や音楽の音質といった面でのストレスではないだろうか。

一般的なBluetooth方式のインターコムの場合、メンバーを順に接続していく必要があるため、その接続に手間がかかる。接続といてもBluetoothの電波は目に見えないので、メンバーの誰と誰が、実際にどういった順番でつながっているかが分かりにくい。結果としてなかなかグループ通話が接続できず、ツーリングに出発できないといったことになってしまう。よく、休日の高速道路のパーキングエリアで、ツーリンググループの団がヘルメットをかぶった頭を付き合せて、しばらくインターコムをモゾモゾ触っているという、あの光景がまさにソレだ。

もうひとつのストレスの元は音。インターコムや電話の通話、スマートフォンやナビの音声案内など、インターコムは音を聞く道具。その音がよくないと、お気に入りの音楽も台なしなうえに、なにより、インターコム通話